
東北地方太平洋沖地震により被災された自治体の皆様へ

3月11日に東北地方、関東地方を襲った東北地方太平洋沖地震・津波、及び原子力発電所事故により被災された自治体の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。
このたびの未曾有の大災害により、犠牲となられた皆様に哀悼の意を捧げますとともに、避難生活を送られている皆様の安全と、一日も早い生活再建や復興をお祈りいたします。

[被災地以外の自治体の方へ]東北地方太平洋沖地震の被災地支援にご協力をお願いします！

この度の東北・関東地方を中心とした大災害により、平和市長会議の国内加盟 906 都市（3月1日現在）のうち、200以上の自治体が被災されています。
平和市長会議は、海外の 3,000 以上の加盟都市及び協力者に、メールニュース英語版等を通して被災地の救援や復興に向けての支援を呼びかけています。
国内の各自治体におかれては、既にそれぞれ被災地救援のための活動を行っておられますが、改めて、加盟自治体をはじめ広く皆様に、義援金の募集や救援物資など、可能な限りの支援をお願いいたします。

▼詳細記事

http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2011/110325_shinsai_shien/110325_tohokujishin_yobikake.html

世界の加盟都市などからお見舞いのメッセージ

世界の平和市長会議加盟都市、平和団体から、この度の震災による犠牲者を悼み、被災者の皆様をお見舞いするメッセージが3月28日現在で36通届いています。
先月地震に見舞われたニュージーランド・クライストチャーチ、昨年大洪水のあったパキスタン、昨年大地震があり今も復興途上のハイチや、戦禍に苦しむパレスチナ・ガザ地区、毒ガス被害を受けたイラク・ハラブジャ、第二次世界大戦の激戦地だったインド・インパールのほか、アメリカ、カナダ、メキシコ、アルゼンチン、イタリア、フランス、ドイツ、ギリシャ、スペイン、クロアチア、ラトヴィア、ガーナ、セネガル、ブルンジ、フィリピン、トルコなど各国・地域から連帯の声が寄せられています。ここではその一部をご紹介します。

~~~~~  
★Kate Dewes and Rob Green（ニュージーランド・クライストチャーチの協力者）様から  
日本中の友人の皆様、美しい貴国における恐ろしい災害に被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。皆様のことを常に思い、祈っています。皆様が無事でありますように。もっと皆様のお力になればよいのですが。皆様が今、どのような経験をされているかある程度理解できるからです。皆様への愛と応援をこめて。  
~~~~~

★Jasminka Bajlo（クロアチア・ビオグラード ナ モル市）様から
地震の状況はいかがでしょうか？テレビで続報を見ながら、ずっと皆様のことを思っています。自然の猛威は予想できないものであり、起こる変化は受け入れざるを得ないとはいえ、貴国にとってはあまりにも甚大な被害です。当市の市長も貴国の皆様のことを本当に心配し、思い、祈っています。どうぞよろしくお伝えください。神のご加護がありますように。
~~~~~

▼詳細記事（海外からのお見舞いメッセージ一覧）

[http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2011/110325\\_shinsai\\_shien/messages.html](http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2011/110325_shinsai_shien/messages.html).

=====

◆平和市長会議代表がジュネーブ軍縮会議関連行事に参加  
[ジュネーブ(スイス)発 3月3日]

=====

2011年3月3日、平和市長会議代表が、ジュネーブ軍縮会議の関連行事であるNGO軍縮委員会メンバー交流会に参加し、核廃絶を目指し、法的拘束力を持つ消極的安全保証（NSAs：核の不使用を保証すること）の交渉を各国代表に求めました。

▼詳細記事（2020ビジョンキャンペーンのウェブサイト。英語のみ）

<http://www.2020visioncampaign.org/pages/568/>.

=====

◆長崎市寄贈の資料による原爆展が英国を巡回

=====

2010年11月に長崎市から英国・アイルランド非核宣言自治体協議会に寄贈された資料による原爆展が、英国を巡回しています。2月のダンディー市を皮切りに、3月初めにはスコットランドのクライドバンクで1941年の大空襲70周年を記念して開催され、4月にはアイルランドのニューリー、ダンドーク、更には今年下半期にかけて、エジンバラ、スコットランド議会、シェットランド諸島のラーウィック、ロザラム、オックスフォード等の都市を巡回予定です。

▼詳細記事（英語のみ）

[http://www.mayorsforpeace.org/english/membercity/activities/UK\\_March2011.html](http://www.mayorsforpeace.org/english/membercity/activities/UK_March2011.html).

=====

◆加盟都市の活動紹介コーナー新着情報

=====

平和市長会議のホームページでは、加盟自治体の平和活動を紹介するコーナーを設けています。長崎市、オーランド市（米国。英語のみ）とマンチェスター市（英国。上記紹介記事。英語のみ）から新たに情報をいただきました。このうち、新規加盟都市であるオーランド市からは、第7回オーランド・ラテンアメリカン映画・伝統祭に合わせた加盟申請書署名式の実施報告が寄せられました。皆様の自治体での平和活動や行事等の情報もぜひお知らせください。基本的には各自自治体のホームページにリンクする形でご紹介します。

▼活動紹介コーナー

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/activities/index.html>.

▼掲載を希望される場合は、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにEメールにてお知らせください。

Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp).

=====

◆平和市長会議加盟自治体数（新たに25都市が加盟）

=====

皆様のご理解とご協力により、平和市長会議の加盟自治体数は増加を続けており、3月1日現在で4,540自治体（150か国・地域）に達しました。このうち、国内では5自治体が新たに加盟して合計906になりました。引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働きかけなど皆様のご支援をよろしくお願ひします。

▼3月新規加盟自治体一覧

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2011/newmembers1103\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2011/newmembers1103_jp.pdf).

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>.

=====  
◆平和市長会議ニュースレター第 30 号  
=====

平和市長会議ニュースレター第 30 号を発行しました。次のリンクからダウンロードできます。

▼平和市長会議ニュースレター第 30 号 (PDF)

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/library/newsletterpdf/30.pdf>

\*\*\* 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、  
連絡先変更等は下記までご連絡ください\*\*\*

平和市長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5

(財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp